

西山山地

小塩山

向日丘陵

崇恩寺

光勝寺跡
(現物集女公民館)

老ノ坂

物集女城跡
内郭

東土塁

堀

参加
無料

2025(令和7)年

1/11 土

10:00~17:00
(開場は 9:30)

永守重信市民会館ホール

京都府向日市寺戸町中野 20 *向日市文化資料館から徒歩3分

主催 向日市、向日市教育委員会

共催 KYOTO地域文化をつなぐミュージアムプロジェクト
実行委員会(事務局:京都府文化生活部文化政策室)

後援 長岡京市教育委員会、大山崎町教育委員会、京都市、
京都府教育委員会、歴史街道推進協議会

気鋭の研究者、発掘最前線の
担当者が大集結!



あたしたちが
報告・ディスカッション
します!

登壇者

中井 均氏	滋賀県立大学名誉教授
仁木 宏氏	大阪公立大学大学院文学研究科教授
山村亜希氏	京都大学地球環境学堂教授
稲葉継陽氏	熊本大学永青文庫研究センター教授
中西裕樹氏	京都先端科学大学全学共通教育機構 特任准教授
福島克彦氏	大山崎町歴史資料館館長
馬瀬智光氏	京都市文化財保護課埋蔵文化財係長
中島信親氏	公益財団法人向日市埋蔵文化財センター 調査係長兼普及係長
中西昌史氏	向日市立第2向陽小学校校長
玉城玲子	向日市文化資料館館長

定員

400名

事前申込制

11/30(土)必着
応募多数の場合は抽選

*お申込み方法は裏面をご覧ください。

みよこ
都である京都へ、南西から入る際の重要地点に位置する乙訓・西岡。
かつてこの地に点在した中世城館を代表する遺跡である物集女城跡
が、二〇二四(令和六)年一〇月に国の史跡となりました。明けて二〇二
五(令和七)年は、西岡における物集女氏最後の当主となった宗入が、
織田信長配下として西岡全体の支配者となった細川藤孝の家臣に謀殺
されてから、ちょうど四五〇年目にあたります。
国の史跡となったことを記念して、物集女城跡の調査・研究にたず
さわる専門家が一堂に集まり、その歴史と魅力に迫ります。

おとこ
にしのおか
もずめ
そうにゆう



[日 時] 2025(令和7)年1月11日(土) 10:00～17:00
[場 所] 永守重信市民会館ホール
京都府向日市寺戸町中野 20 *向日市文化資料館から徒歩3分
[定 員] 400名(事前申込制、11月30日(土)必着) 参加無料
※応募多数の場合は抽選
[申込方法] ①・②どちらかの方法でお申し込みください。



専用申込フォーム

① シンポジウム専用申込フォームから。
<https://ws.formzu.net/dist/S627996768/>

② 往復葉書に、お名前(ふりがな)、ご住所、電話番号、FAX・メールアドレス(あれば)をご記入の上、

〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内 40-1
向日市文化資料館・シンポ受付係

宛てに、お送りください(往復葉書1枚につきお一人)。

[お問合せ] 向日市文化資料館
Tel 075-931-1182 / Fax 075-931-1121

プログラム

- 9:30 開場 受付
- 10:00 開会ごあいさつ 向日市長 安田 守
- 10:10 報告① 「中世の西岡と国人・地侍」 玉城玲子
- 10:25 報告② 「次世代が学ぶ戦国時代の西岡」 中西昌史氏
- 10:40 〈戦国時代の西岡を学ぶ子どもたちと研究者のQ & Aコーナー〉
- 〈休憩〉
- 11:20 報告③ 「物集女城跡の調査成果」 中島信親氏
- 11:45 報告④ 「大原野・石見城跡の調査成果と歴史的評価」 馬瀬智光氏
- 〈休憩・昼食〉
- 13:10 報告⑤ 「物集女城跡の城郭史的意義」 中井 均氏
- 13:35 報告⑥ 「物集女城調査の成果と課題」 福島克彦氏
- 14:00 報告⑦ 「水利・街道・村落景観からみた物集女城」 山村亜希氏
- 〈休憩〉
- 14:35 報告⑧ 「戦国社会と物集女氏・物集女城」 仁木 宏氏
- 15:00 報告⑨ 「近世大名細川家の誕生と西岡」 稲葉継陽氏
- 〈休憩〉
- 15:45 ディスカッション コーディネーター中西裕樹氏+報告者全員
- 16:55 閉会ごあいさつ 向日市教育委員会教育長 山本真也
- 17:00 閉会

*時刻はおおよその予定です。

二〇二四(令和六)年一〇月、向日市物集女町に所在する物集女城跡が、国の史跡となりました。京都府下の中世城跡では初となります。周辺の開発が進む中にある平地城館としては遺存状態が良好であり、かつ歴史的資料にも恵まれ、中世の社会を考える上で重要な遺跡であることが評価されました。

これを記念して、研究者や発掘担当者が一堂に会し、シンポジウムを開催します。冒頭には、戦国時代の西岡を学ぶ地元の子どもたちが、専門家に質問するコーナーを設けます。また向日市文化資料館では、物集女城とその城主である物集女氏が活躍した室町・戦国時代の乙訓・西岡の歴史をテーマに企画展を開催します。

物集女城跡の歴史的・文化的価値とその魅力を知っていただける、またとない機会です。ぜひご参加ください。



物集女城跡 発掘調査風景

物集女城跡 国史跡記念シンポジウム

向日市文化資料館 令和6年度企画展

「中世の乙訓・西岡と物集女氏・物集女城」

期 間 令和6年11月2日(土)～令和7年1月13日(月・祝)
休館日: 毎週月曜日(ただし11/4(振休)、1/13(祝)は開館)、
11/5(火)、12/3(火)、12/28(土)～1/4(土)

開館時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

展示資料

- ・物集女城跡出土考古資料
- ・清浄華院所蔵聖聚院開基坐像及び関係古文書
- ・物集女地区近世古文書
- ・物集女氏・物集女城関係中世史料(パネル展示)

ほか



物集女村聖聚院開基坐像(大本山清浄華院所蔵)

向日市文化資料館

〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-1 Tel 075-931-1182 / Fax 075-931-1121
阪急東向日駅から徒歩8分 / JR 向日町駅から徒歩15分

<https://www.city.muko.kyoto.jp/kurashi/bunka/>

